

病院ボランティア



衛生材料づくりに励むメンバー
(4月15日・公立小浜病院内の図書室)

きらり おばま 人

杉田玄白記念公立小浜病院で図書の手出し、衛生材料作り、アクリル若狭の通所者の手伝いなど、さまざまなボランティア活動を行っているのが「病院ボランティア」の皆さんです。今から三十年前の昭和五十三年、福井県では初めての病院ボランティアグループとして発足。当初は十九人のメンバーで、包帯やガーゼの整理などをしてきたそうです。その後メンバーは増減を繰り返して、現在三十七人で活動中です。

「活動が軌道に乗ってきた昭和五十六年、市社会福祉協議会に図書三十八冊と運搬用ワゴンを買っていた

患者さんの回復を願いながらのボランティア活動

だき貸し出しを始めました。入院患者さんにたいへん喜んでいただいたことから、活動の中心が図書貸し出しになっていきました」と会長の藤井昭子さん(77歳・小浜住吉)。その後たくさんのお本を譲り受け、現在は漫画本を含めて四千冊以上を所蔵しています。

「今では入院患者さんのほか、外来の待ち時間に借りに来られる方もいます。火曜日と木曜日の午前中二時間だけですが、もっと多くの人に利用していただきたいですね」

アクリル若狭の通所者の手伝いは水曜日と金曜日。「資格がないので直接介護はできませんが、入浴後の頭髮乾燥、昼食の配膳手伝い、話し相手などをしていきます。二時間立ちっぱなしですが、笑顔で「ありがとう」と言われると疲れも吹き飛びます」と藤井さん。

ほかにも、「ゴキブリ駆除だんご作りや慰安演芸会の企画・出演など、活動は多岐にわたります。

「メンバーは奉仕の心を持った人ばかり。これからも、ボランティアをさせていきたいという気持ちでやっていきたいです。それが長続きする秘けつだと思いますね。いっしょに活動してくださいる方を募集中です」

◎藤井昭子さん ☎52・0123へ

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人(グループも歓迎)」を紹介してください。市長室 ☎53・1111 内線325

ご意見箱

●先日、水道メーター検針結果がポストに入れてありました。明らかに間違っている金額が記載されていました。どのように確認しているのですか。

▼市では、毎月一日から五日に水道メーターの検針を行っており、検針時に配布している「使用水量・料金のお知らせ」は、請求前に予定金額をお知らせするものです。異常な水量値を示した家庭については職員が再度訪問し、「漏水していないか、検針が誤っていないか」などを確認したうえで、お知らせを配布することになっています。

今回の件は、市がチェックを行う前に検針員が誤って配布したもので、今後このようなことのないよう、検針員全員に指導を行いました。

今後もお気づきの点がありましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。

(上下水道課)

●ごみ収集業者について。収集作業中と思われる時間帯にもかかわらず、金融機関の前に数台駐車してATMなどに行く作業員を見かけます。また、最終処分場に持ち込まれた廃棄物を持ち帰る者がいると聞いたことがあります。しっかりと指導をしてください。

▼ごみ収集の委託業者に確認したところ、「ご意見のような事実があったため、作業員に対して今後仕事中に業務以外のことをしないよう徹底した」との回答を得ました。

もう一点の廃棄物の持ち帰りについては、「こうした事実はない」との回答でした。

市でも今後、このようなことのないよう業者に対しての指導を徹底していきます。

(環境衛生課)

ご意見箱は、市役所一階ロビーと市民サービスコーナーに設置してあります。ご意見お待ちしています。

俳句

小浜市俳句作家協会

靡きたるほどの丈なく植田苗
山手二丁目 齒野 愛子

さんぼうげ休耕田の畦に咲き
松ヶ崎 津田 時江

校長が手本の田植えしてみせて
三分一 小畑 公

山柳

川柳かもめ教室

孫の打つ太鼓追いかけて春祭り
山王前一丁目 浜詰 若子

年金の梓の暮らしが根をおろし
青井 村松 欣二

色かさね箸も大人になっていく
千種二丁目 新田千代子

短歌

口名田短歌会

命日のお膳ととのへ供へゆく
妻ありてこそ母の面影
西相生 岡 正實

南天の実の色づきて赤赤と
頭垂れるを鶴の啄む
中井 辻長三郎

青空を映し流るる南川
銀に耀ふ岸のねこ柳
西相生 橋本 鞠子

広告

広告

広告

広告

広告

広告